

わがまちの自治会 八清親和会 トピックス

会員の元気を 八清地域の元気に

令和3年 第7号



ある会員ご家庭の「藤の花」が今年もきれいに咲いています。JR 東中神駅に行く道にもなっているため、多くの人が見事な藤の花を眺めながら駅に向かったり、写真に撮ったりしています。

藤の花は、庭園や公園で目にする藤棚のイメージが強く、自宅での育て方は難しいと言われていますが、小ぶりながらもこの季節になると、薄紫色の花が咲き行き交う人の目を楽しませてくれています。

【八清住宅地域、市立昭和公園のサクラ特集】

◆残念ながら、昨年続き今年も「八清公園お花見会」は中止となりましたが、八清公園のサクラは今年も満開になりました。

毎年3月末に開催されている八清親和会青年部主催「八清公園お花見会」は、今年も新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。しかし八清公園のサクラは、お花見会を計画していました3月28日（日）に満開となり残念と思いきや、当日は雨模様の強風日となりお花見には程遠い天気でした。これはまさに「我が自治会の落胆に天気が味方してくれた」と思われるほどでした。翌日の29日は、昨日とは打って変わり雲一つない晴天になり、素晴らしいサクラ日より写真を撮りました。新型コロナ禍により八清公園満開のサクラを見ることができなかった会員の皆様、同じくお仕事やご高齢によりサクラを見ることができなかった会員の皆様へ、今年の八清公園満開のサクラを紹介します。（3月29日筆者撮影写真）





◆もう一つのサクラの名所「市立昭和公園」のサクラも満開になりました。

八清住宅地域の東側にあり、八清住宅地域住民の憩い・ウォーキングの場ともなっている「市立昭和公園」内の陸上競技場観客スロープを取り巻く樹齢50年以上のサクラも満開になると見事です。昭和公園内には、ネッツ多摩スタジアムを周回するウォーキング路や旧相撲場、テニスコート周辺、自由広場などにも、樹齢50年以上のサクラの巨木が多数あります。これらも見事な花を咲かせました。(3月29日筆者撮影写真)





下：ネッツ多摩スタジアム周回路の桜

下：テニスコートを取り巻く桜



下2つ：旧相撲場を取り巻く桜

